



ニュースリリース

2024年11月19日

株式会社T2

横浜ゴムとT2、自動運転トラックを用いた幹線輸送サービス実現に向けた実証開始 ～自動運転・幹線輸送に最適なタイヤの検証を実施～

レベル4自動運転^{*1}トラックでの幹線輸送^{*2}サービス事業の開始をめざす株式会社T2(東京都千代田区、代表取締役CEO：森本成城、以下「T2」)は横浜ゴム株式会社(神奈川県平塚市、代表取締役社長兼COO：清宮眞二、以下「横浜ゴム」)と共に、2024年11月から実証実験を開始します。本実証では、自動運転トラック向けのタイヤに求められる性能などを検証して参ります。

1. 目的と背景

横浜ゴムは、サステナビリティ・スローガンとして「未来への思いやり」を掲げ、事業活動を通じた社会課題への取り組みにより、共有価値の創造を図っています。また、T2は「紡ぎ、繋げ、未来へ継ぐ」をPurposeとし、2027年のレベル4自動運転トラックによる幹線輸送サービスの実現に向けて技術・事業開発を行っており、日本の物流業界が抱えるトラックドライバー不足の解決や荷物の安定供給によるサステナブルな社会の実現を目指しています。

T2は、横浜ゴムと共に本実証を実施することで、自動運転トラックに最適なタイヤの検証が進み、自動運転トラックによる効率的な幹線輸送サービスの実現に向けて前進して参ります。また、今後は自動運転トラック向けのタイヤの運用方法やそのほか関連サービスについても実用化を進めて参ります。

2. 実証概要

- 時期：2024年11月から2026年3月
 - 場所：関東～関西間の高速道路上の一部にて実施
 - 役割：
 - 横浜ゴム：検証用タイヤの供給、タイヤ点検を通じた摩耗状態の検証、自動運転トラック向けソリューションサービスの実用化
 - T2：実証実験全体マネジメント、実験用車両の提供
- ※本実証はドライバーが乗車して検証を行います。

*1 レベル4自動運転：特定の走行環境条件を満たす限定された領域において、自動運行装置が運転操作の全部を代替する状態。

*2 幹線輸送：長距離輸送における、主要な輸送路や輸送ネットワークを通じて大量の貨物を効率的に運ぶこと。



横浜ゴム本社・平塚製造所と T2 のトラック車両



握手を交わす T2 代表取締役 CEO の森本成城（左）
と横浜ゴム代表取締役社長兼 COO の清宮眞二（右）

横浜ゴム株式会社 代表取締役社長兼 COO 清宮眞二

T2 様の取り組みは、人々の生活に不可欠である持続可能な物流の実現に大きく貢献するものであり、今回の実証実験におけるタイヤ検証は大変意義深いものだと感じています。横浜ゴムは長年、高性能なトラック・バス用タイヤの開発やタイヤマネジメントシステムの提供などを通じて物流の維持・発展に尽力してきました。その豊富な知見と高い技術力を自動運転トラックによる輸送サービスの実現に活かしてまいります。

株式会社 T2 代表取締役 CEO 森本成城

横浜ゴム様には「日本の物流を共に支える」という大義に共感頂き、レベル 4 自動運転トラックによる幹線輸送サービスの実現にご支援頂けることを大変嬉しく思っております。T2 は多様なステークホルダーの方々と密に連携し、少子高齢化先進国における新たなソリューションの創出による日本の産業競争力の維持・強化に寄与すると共に、物流・運送業界の活性化・成長産業への更なる転換に向けて貢献し、持続可能な豊かな社会を次世代へ引き継ぐことを実現させたいと考えております。その為の重要なステップとして本実証を有意義なものとし、社会課題解決に貢献するため、2025 年 7 月のレベル 2 自動運転トラックでの幹線輸送サービス、そして 2027 年のレベル 4 自動運転トラックでの幹線輸送サービスのスタートに向けて尽力して参ります。

【会社概要】

■ 株式会社 T 2

本社所在地： 東京都千代田区内幸町二丁目 2 番 3 号日比谷国際ビル 1 階

代表者： 代表取締役 CEO 森本成城

設立日： 2022 年 8 月 30 日

事業内容： 自動運転システムの開発、レベル 4 自動運転トラックによる幹線輸送サービス事業、幹線輸送に付随した関連サービス事業、その他関連サービス事業

企業サイト URL：<https://t2.auto>

【お問い合わせ先】

株式会社 T 2

広報 e-mail: pr@t2.auto